

**福島森林・林業再生に向けた森林作業ガイドライン
～被ばく線量管理を行う場合の留意事項～
実践解説 郡山会場**

林野庁では、令和8年10月2日（金）郡山市において、出前講座「福島森林・林業再生に向けた森林作業ガイドライン～被ばく線量管理を行う場合の留意事項～実践解説」を開催します。

1. 概要

林野庁では、東京電力福島第一原子力発電所の事故による放射性物質の影響を受けている森林・林業の再生を図るため、森林における放射性物質に関する最新の知見等を整理し、それらを分かりやすくかつ正確に地域住民や森林所有者等にお伝えする普及啓発に取り組んでいます。

本講座は、林業事業体へのリスクコミュニケーションとして、森林作業ガイドラインの趣旨や実践的な被ばく線量管理の実施手順等について説明するとともに、意見交換会を行い、安全な森林施業の推進を図るとともに、現場作業者の皆様が安心して作業に従事できる環境を整えることを目的としております。

2. 開催日時及び開催場所

日時：令和8年10月2日（金）

第一部 10:00 ～ 12:45（受付 9:15 ～）

第二部 13:45 ～ 16:00（受付 13:00 ～）

場所：福島県中農林事務所 2階大会議室

（福島県郡山市南一丁目94番地 福島県郡山合同庁舎（新庁舎））

3. 内容

【第一部（特定線量下業務特別教育）】 ※希望者のみ参加選択制

- 1) 「電離放射線の生体に与える影響及び被ばく線量の管理の方法に関する知識」
- 2) 「放射線測定の方法等に関する知識」
- 3) 「関係法令」

【第二部】

- 4) 「放射線の基礎知識とリスクコミュニケーションのポイント徹底補強」
講師：東北大学 先端量子ビーム科学研究センター 研究教授 吉田浩子氏
- 5) 「森林作業ガイドラインの趣旨及び被ばく線量管理の実施手順等の説明」
林野庁
- 6) 「対話形式で理解を深める『ガイドラインQ&A』」
講師：アメリカ屋 専務理事 鈴木優作氏
東北大学 先端量子ビーム科学研究センター 研究教授 吉田浩子氏
林野庁
- 7) 質疑応答・意見交換

8) 閉会后、会場内において個別の質疑応答、個人線量計等機器お試し

4. 報道関係者の皆様へ

令和8年10月2日(金) 16:00～16:30、会場において林野庁担当者が取材対応をいたします。

【お問合せ先】

受託団体：一般社団法人全国林業改良普及協会

担当者：三石、本永

電話：03-3500-5033